

元気な地域づくり活動支援事業

事業評価シート（富津内地区）



五城目町まちづくり課

下山内 町内会

人口	173人	世帯数	75世帯	高齢化率	48.6%
下山内 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定、平成27年6月19日変更			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所の改修（雨漏り）が不可欠。 ・集会所利用が少なく、気軽に集まれる環境整備、雰囲気づくりが必要。 ・町内行事に多くの世代が参加してほしい。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・七夕、盆踊りなどを継承し、活力ある町内会を目指します。 ・高齢化が進んでも、みんなが仲良く安全安心に暮らせる町内会づくりを目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（屋根葺替等） ・盆踊り、七夕等の伝統行事の充実を図るための備品整備を行う。 ・景観美化（花だんづくり、ゴミ集積場所設置） ・女性の集いの開催 ・盆踊り会場整備事業の実施 			

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（花壇づくり、ゴミ集積箱更新） ・一般伝統行事（盆踊り大会、七夕まつり） ・地域ふれあい（女性の集い）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・人通りの多い公民館前であり、整備された花壇で足を止めながら会話されるなど、情報交換等の場となっている。参加者も少しずつ増え活動が活性化してきている。作業後は茶菓子等で交流を行っており、楽しみとなっている。（花壇づくり） ・町内の景観美化と環境衛生の向上を図ることができた。カラス被害もなくなり、成果が大きいと感じている。（ゴミ集積箱設置） ・例年以上の参加があり盛会となった。伝統行事を通じて、町内住民はもとより、帰省者とも交流することができた。会場整備も実施することができ、今後も伝統行事が継承されていくものと思う。（盆踊り大会） ・地域の子どもの参加により、若い世代の交流機会をつくることができ、意義ある行事であった。町内会行事に対して、地域の子どもの積極的な参加がある。子どもたちは、町内会の宝であり、地域ぐるみで子育てに協力していきたい。（七夕まつり） ・元気なムラづくり活動支援事業をきっかけとして新たに開始された事業であり、交流の機会が増え町内より好評を得ている。（女性の集い）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も町内の景観美化、花壇づくりを通じたコミュニケーションづくりのため継続していきたい。来年度以降、花壇コンクールにおいてより良い賞がとれるようにしたい。（花壇づくり） ・使用上の注意事項を町内会において周知し、ゴミ集積箱の管理に努めたい。（ゴミ集積箱設置） ・番楽を含め伝統行事を町内の誇りとして、全員協力のもと保存、継承に取り組んでいきたい。（盆踊り大会、七夕まつり） ・今後も継続して実施していくこととした。このような集いや交流機会を多く設けること、話し合われた意見を汲み取り、町内会活動へ反映させられるようにしていきたい。（女性の集い）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・町内に子どもが増えてきていることが明るい話題となっている。町内会活動にも積極的に参加していただき、ありがたく思っている。広い世代を巻き込んだ町内会活動を展開していきたい。 ・今後は集会所を活用した事業展開により活性化に努めていきたい。特に、番楽、七夕、盆踊りなど地域の伝統行事は、地域住民の力を合わせて継承させていきたい。

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 屋根葺替工事（横葺長尺カラー鉄板 206.5㎡） 玄関サッシ取替え（玄関引戸 高さ6尺×幅12尺） 床下換気孔取付（150×450×14ヶ所）、出窓補修（集成板貼り）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・築30年となる集会所であり、特に老朽化が著しかった部分を改修することができた。 ・屋根は、全面葺替えし、建物の老朽化を防ぐことができた。 ・玄関正面のサッシ取替えにより、美観を保つとともに、断熱効果を上げることができた。 ・換気孔の取付により湿気を排除することができ、廊下等の腐朽やカビ防止につながった。 ・老朽化していた出窓を補修し、室内の美観を保つことができた。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の補助事業で実施できなかった分について、町内会予算が脆弱なため、今後も町内会を対象とした支援事業があればと思う。 ・畳の張替え等、町内住民がより集いやすい環境を整備していきたい。 ・今後も地域の活動拠点として利用していくためにも、今後も計画的に改修を行う必要がある。財源確保のため町内会において計画的に積立していくことを検討している。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所の改修内容については、町内会においてもスムーズな話し合いが行われ優先順位を確認し、事業を推進することができた。 ・補助金を活用し、改修した内容については、町内会でも好評を得ている。

上山内 町内会

人口	138人	世帯数	47世帯	高齢化率	46.4%
上山内 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が少なく、高齢者世帯が増え、活気がなくなった。 ・空き家が増え、近所づきあいがなくなった。 ・路線バス運行がなくなったことで、通院や買い物が不便になった。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館や農村公園を利用したイベントを通じ、交流の絆が保たれる町内会を目指します。 ・隣組制度やふれあいサロンを通じて、安否確認など、相互扶助のできる町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（屋根葺替、駐車場舗装） ・景観美化（公園整備、ごみ集積箱設置） ・盆踊り、運動会の内容充実（備品整備） ・住民ふれあいサロンの開催 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 屋根全面葺替 159㎡、外壁全面張替 145㎡
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が進んでいた公民館の外壁、屋根の改修を実施することで、新しく生まれ変わった。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・外回りの美観を向上することができたが、今後は内装についても計画的に改修に取り組んでいき、利用者の利便性向上を図りたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の利用が増え、大変好評を得ている。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（ゴミ集積箱更新、農村公園整備） ・一般伝統行事（盆踊り大会、運動会、坪刈り） ・生活支援活動（公民館開放事業） ・地域ふれあい（野外レクリエーション）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が著しいゴミ集積箱を更新し、周辺環境美化衛生を図ることができた。更新により、町内住民からは既存のものより利用しやすくなり、好評を得ている。（ゴミ集積箱更新） ・農村公園内のテング巣病にかかった桜樹木の剪定を実施、備品整備により、効率的に作業が進み、公園全体の景観美化が図られた。（農村公園整備） ・運営に実行委員の若者が参画し交流を深めることができた。13日に開催したことで参加者、観客ともに多く盛会。（盆踊り大会） ・屋外行事用の備品を整備したことで事業運営の円滑化、参加しやすい環境づくりを進めることができ、町内会活動全体の活性化につながった。（盆踊り大会、運動会） ・作柄等について話し合いながら懇親を行い、盛会であった。（坪刈り） ・町内会慰安会、健康サロンを実施。笑い与健康、世代間の交流が図られた。（公民館開放事業） ・町内会と若者会（むつみ会）の共催により世代間交流を図ることができた。（野外レクリエーション）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理により、町内の景観美化、衛生環境の維持に努める。（ゴミ集積箱更新） ・町内住民の憩いの場として整備を継続していきたい。（農村公園整備等） ・盆踊り大会は終了後、実行委員による反省会にて意見交換し、今後も継続していくことを確認した。備品を活用した魅力ある行事の創出や高齢者でも参加しやすい環境整備を進めていく。コミュニティ助成の活用も検討する。（盆踊り大会、運動会） ・参加者からの要望があり、今後も継続していきたい。（坪刈り） ・明るく元気で活力のある町内会を保つため、今後も継続していく。（公民館開放事業、野外レクリエーション） ・公民館開放事業については、世話人の負担が大きかったので、今後の運営方法を考えていきたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・町内において世代を超えた話題が豊富になり、会話する機会が増えた。 ・各事業に理解をいただき多数の参加があった。町内会各位の協力が大きい。

富田 町内会

人口	244人	世帯数	88世帯	高齢化率	40.6%
富田 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者、子供が少なくなっている。 ・世代間の連携が薄れている。 ・昔からの地域活動が廃れてきた。 ・地域活動の継承が難しい状況となっている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・絆を深め、地域活動の充実を図る。 ・子供会行事の充実を図る。 ・多くの世代が参加できる行事を推進する。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（屋根塗装、備品整備） ・景観保全（花壇づくり、清掃活動） ・七夕、盆踊り、夜ごもりなどの開催 ・高齢者のための除雪支援活動 ・健康教室開催、買い物バスツアー実施 ・掲示板設置 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 トイレ改修、塗装工事（屋根ケレン及び洗浄、錆止め、仕上塗装等） 照明器具改修工事（LED照明） 内装工事（アコーディオンカーテン設置、襖改修） ・備品整備 冷蔵庫1、湯沸器1、電気暖房機1、ファンヒーター1
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの洋式化により利便性が向上した。屋根は12年ぶり、外壁は竣工以来の塗装となり、施設の長寿命化を図るとともに美観を保つことができた。 ・照明をLEDに更新したことで、電気代を節約することができた。 ・アコーディオンカーテンは用途に応じて仕切ることができ、好評である。 ・襖の張替えにより美観が良くなった。 ・暖房機器等の備品配により施設の利便性が向上した。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・畳の更新、玄関の段差解消のための改修について今後検討していく。 ・施設が老朽化していることから、今後も計画的に改修等を行う必要があることから、財源確保について検討している。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所の環境が改善されたことから、幼児から高齢者まで多くの集会所利用があり、コミュニティ活動が活発になってきている。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（花壇づくり） ・一般伝統行事 （子どもの日、早苗ぶり、七夕、盆踊り、体育祭、地域づくりを考える会） ・生活支援活動（除雪支援活動、振り込め詐欺防止教室） ・健康づくり（健康相談教室） ・地域ふれあい（買い物バスツアー）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・共同作業により地域への貢献意識をお互いに向上できた。（花壇づくり） ・多数の参加があり、地域住民に笑顔がこぼれた。祭りをサポートした役員も充実感があつた。（子どもの日） ・地域の身近な問題や農作業、日常生活情報交換の場となり有意義であった。（早苗ぶり） ・子どもから高齢者まで参加、住民の交流を深めた。（七夕、盆踊り大会） ・町内旗を更新。町内の連帯意識を深めることができた。（体育祭） ・離農者への対応、一人暮らし世帯の増加、子どもの減少等、町内会の課題に意見交換の場を持つことができた。（地域づくりを考える会） ・高齢者世帯への除雪、通学路の確保など町内の安心・安全を確保できた。（除雪支援活動） ・介護予防や健康に関する意識が高まった。引きこもり防止し、情報交換することで町内の絆を強めた。（健康相談教室） ・参加者の交流が深められた。互いを思いやる場面もあり、張娜住民の絆が更に深まった。（買い物バスツアー）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・花の配置について工夫したい。（花壇づくり） ・子どもたちの人数が減り、事業継続が難しくなってくる。（子どもの日） ・参加者が少なく、事業の見直しが必要。（早苗ぶり） ・子どもの減少により、行事のあり方を検討したい。（七夕） ・内容等について話し合い、行事の保存継承を確認した。（盆踊り大会） ・全町及び各地区体育祭等への積極的な参加により、町内住民の連帯感を高めながら、相互のコミュニケーションを図っていきたい。（体育会） ・維持費の確保が課題、除雪機の運転員の対応も検討する。（除雪支援活動） ・介護予防、健康づくりのため継続していきたい。（健康相談教室） ・内容をより充実させながら継続していきたい。（買い物バスツアー）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の状況把握が進んだと感じる。 ・町内住民の絆を深めること、世代間交流を目的として事業を進めてきたが参加者が少なく、今後は多くの参加者を得られる工夫が必要。子供会の会員数の減少によって、町内行事が停滞するのではないかと感じている。

八田 町内会

人口	59人	世帯数	23世帯	高齢化率	55.9%
八田町内会ビジョン	策定	平成26年6月27日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動は、少子高齢化、人口減少により従来の方法では継続が難しくなっている。 ・後継者の別居が多い。（息子や娘に誇りを持てる町内会づくりが必要） ・地域住民の健康管理の充実が課題となっている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士の絆を深め合い、安全安心な暮らしができる町内を目指したい。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動拠点となる集会所について、バリアフリー化など改修を行う。 ・住民のきずなを深めるための事業を検討して実施する。 ・景観維持のため、花壇づくりや草刈りなどを実施する。 ・健康づくりのため、健康教室などを積極的に実施する。 ・防犯防災のため、自主防災組織をつくる。 			

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・一般伝統行事（盆踊り大会、注連縄講習会） ・生活支援活動（ふれあいサロン、除雪支援活動） ・健康づくり（健康づくり教室） ・地域ふれあい（研修旅行）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統行事の継承のための備品（テント、バチ）を整備した。テントは、屋外行事にも活用でき、事業の幅を広げることができた。（盆踊り大会） ・町内において技術を持つものが講師となり、特技が活かされた。3人1組となって楽しく助け合いながら、コミュニケーションをとることができた。（注連縄講習会） ・町内住民の親睦が深められたほか、血圧測定の実施などにより、互いの健康管理にも成果があった。（ふれあいサロン） ・役員が積極的に活動を実施。地域支え合いによる安全・安心な地域づくりについての意識が向上した。（除雪支援活動） ・血圧計と記録手帳を配備することで町内住民の健康増進、健康管理に対する意識の向上を図ることができた。（健康づくり教室） ・旅行を通じ、互いのコミュニケーションを深めることができ、今後の町内会活動についても前向きな意見が多く話され、町内会の活動活性化に資することができたと感じている。（研修旅行）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、太鼓の改修を考えており伝統行事継承のための基盤強化を進めていきたい。（盆踊り大会） ・手慣れた者もでてきており上達が伺える。住民交流の場づくりとして、今後も事業を継続していく。（注連縄講習会） ・今後も継続して集会所にて開催する予定。既存集会所改修支援事業にて集会所に、エアコン、ストーブなどの空調設備が導入されたことにより、今後の活動に意欲的となった。（ふれあいサロン） ・自主防災も含めて地域全体の支え合いの体制整備が必要である。役員が中心となり、話し合いを進めていきたい。（除雪支援活動） ・集会所を拠点として健康づくりが推進されるように整備を進めたい。（健康づくり教室） ・旅行自体が負担となる高齢者の方もおり、毎年継続は難しいかもしれない。旅行でなくとも、互いに顔を合わせる場をつくることが何よりと感じた。（日帰り研修旅行）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・事業申請の遅れから、本支援事業を活用できなかった事業も多くあったが、集会所における備品整備等の充実が図られ、今後の活動継承に向け、住民は前向きになっている。 ・高齢化が進むなか、地域の支え合いの体制づくりを進めていく必要がある。そのためにも、まずは住民が集まる機会づくりが大切と感じている。

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設改修 樹脂サッシ取付 ・備品整備 テレビ1、座テーブル10、座椅子5、冷蔵庫1、オープンレンジ1 LED照明2、発電機1、石油ストーブ2、エアコン1
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・サッシの改・修に合わせてエアコン、ストーブなどの空調を整備したことにより、室温が快適に保たれるようになった。 ・座椅子、座テーブルが配備されたことで高齢者でも快適に利用できるようになった。 ・テレビ、冷蔵庫、オープンレンジ等の備品設備は、利用者から好評を得ており、町内会の会合や行事に大いに役立っている。 ・照明のLED化により施設が明るくなり、省エネを図ることができた。 ・発電機の購入により災害時の備えができた。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・特に備品整備を充実させ集会所の利便性の向上を図ることができた。 ・改修については、大部分が未実施となり、特に町内会ビジョンにも掲げていたバリアフリー化については重要課題である。今後、自主財源の計画的な積立とともに意見交換の場をつくりながら、次世代へどう継承していくか考えていく必要がある。 ・高齢者に配慮し座椅子等の整備したがスペースが手狭になってきている。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所を拠点とした活動を考え、町内住民が集える場と機会をつくっていききたい。

台御蔵下 町内会

人口	53人	世帯数	23世帯	高齢化率	54.7%
台御蔵下 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 一人暮らしが増え、後継者が居ない。 人口減少が続いている。 地域資源が有効に活用されていない。 集会所が老朽化している。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> 美しい景観を維持し、活気ある町内会を目指します。 相互見守りで、みんな仲良く安全安心に暮らせる町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修（外壁補修、備品整備） 景観美化（植樹、ゴミ集積箱設置） 高齢者ふれあいサロン、健康教室の開催 除雪支援活動 視察研修旅行の実施 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修 外装工事、外壁改修工事、内装工事、サッシ取替え工事、キッチン工事他 備品整備 座椅子10、食器棚1、掃除機1
成果	<ul style="list-style-type: none"> 全体的に老朽化していた外壁の大部分を更新、一部を塗装し、老朽化の進行を防ぐことができた。 内装も天井や壁のクロス張り、台所の床改修、照明器具交換などにより室内全体が明るく清潔になった。また2重サッシ化することで断熱効果があり、冬期間のサロンの開催がしやすくなり、省エネにもつながった。 座椅子、食器棚、流し台の交換により利便性が向上したほか、掃除機の購入により維持管理がしやすくなった。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 炊事場のガス管系の配管が良くないので改修について検討中。 集会所の充実を図ることができ、今後は施設を積極的に活用しながら町内会の活性化に結び付けていきたい。 災害発生時の避難場所としても活用すべく、器具とあわせて訓練も実施していく。 屋根の保持塗装は、町内会で定期的に対処していくようにしたい。
その他	

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化活動（ゴミ集積箱設置） 一般伝統行事（早苗ぶり運動会、夏祭り、盆太鼓、体育祭、収穫感謝祭） 生活支援活動（除雪とふれあいサロン、女性の部ふれあいサロン） 健康づくり（健康教室） 地域ふれあい（視察研修旅行） 農産物販売等（苗木の植付） 情報発信（町内会だより）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化したゴミ集積箱を更新し、町内の景観美化、利用者の負担軽減を図ることができた。（ゴミ集積箱設置） いずれの行事も盛会であり、初期の目的である住民交流と親睦を充分図ることができた。（さなぶり運動会、盆太鼓とバーベキュー大会、全町体育祭、備品のお披露目と収穫感謝祭） 集会所が改修され、利便性もよくなり参加意欲が向上している。歓談、健康状態等の確認ができ、参加者より好評を得た。（女性ふれあいサロン） 公民館周辺等の除雪を実施し、ふれあいサロンを開設。歓談、健康状態等の確認ができ、参加者より好評を得た。（除雪とふれあいサロン） 介護保険制度、介護予防等について住民の理解が深まった。（健康教室） 花いっぱい先進地、わらび座などの視察を通じ、町内住民の親睦を深めることができた。（視察研修旅行） 将来のクルミ収穫や販売を目指してスタート、管理や収穫を通じて住民のコミュニケーションの場づくりができた。農村公園の整備にもつながった。（苗木の植付） 全戸配布と公民館への掲示により、支援事業により実施した活動を周知、活動に対する理解が深まり、情報を共有することができた。（町内会だより）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 分別、提出日等の規則を遵守しながら、丁寧な使用を心掛け町内の景観美化に努めたい。（ゴミ集積箱設置） 女性や若者の意見を取り入れながら、今後も町内会事業として継続実施していきたい。他出者とも交流できる場としていきたい。（さなぶり運動会、盆太鼓とバーベキュー） 積極的な参加を呼びかけ、町内住民の健康増進と住民交流を図るようにしていく。（体育祭） 今後も一人ひとりがそれぞれの得意の分野で活躍しながら、皆が集える場づくりを進めたい。（備品のお披露目と収穫感謝祭） 今後も継続実施する。（女性部ふれあいサロン、除雪とふれあいサロン） 集会所備品（血圧測定器、ダーツ、輪投げ、カラオケ等）を活用しながら、健康管理に努める。（健康教室） 今後も機会をつくり事業実施していきたい。（視察研修旅行） 農村公園の草刈りは継続実施して維持管理を図る。将来の収穫を楽しみに事業を継続していきたい。（苗木の植付） 今後も継続発行し、町内会員の情報伝達手段としたい。（町内会だより）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 町内会行事に対して、各自の特技や持ち味を生かした支援をしてくれる人が増えてきた。 継続的な活動として定着させるため、町からの支援があればありがたい。

脇乙 町内会

人口	85人	世帯数	37世帯	高齢化率	47.1%
脇乙 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所の利便性の向上が必要である。 ・除雪支援活動の充実が必要である。 ・伝統行事の継承が困難となってきた。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の交流活動を推進するとともに、安全安心な暮らしができる町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（外壁補修、トイレ改修） ・除雪支援のための除雪機配備 ・盆踊り、百万遍、運動会、秋祭りの開催 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設改修 トイレ改修、外壁改修、サッシ改修10ヶ所
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ水洗化により利便性、衛生面が向上した。 ・外壁を改修し、老朽化を防ぐことができた。合わせて2重サッシ工事をしたことで、冬場の暖房効率が良くなった。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根トタン改修の実施のため計画的に資金を積み立てる必要がある。 ・計画通りに工事を完了できた。今後は、屋根、床等の改修が必要となるので計画的に改修していくため、財源を積み立てていく方向で進めていく。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・施設整備により利便性が向上したことで、今後の町内会活動の活性化が期待できる。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（ゴミ集積箱設置、花壇づくり） ・一般伝統行事（盆踊り、体育祭、地区行事参加、グラウンドゴルフ大会） ・生活支援活動（除雪支援活動）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなゴミ集積箱の設置により、ゴミの散乱が少なくなった。住民からは、搬入作業が容易になったと好評を得ている。（ゴミ集積箱設置） ・町内の景観美化が図られ、作業を通じた交流により住民の絆が深められた。（花壇づくり） ・帰省者の参加が多く、例年以上に盛り上がった。会場設営に必要な発電機及び投光器の配備により、会場の環境が良くなった。事業の継続について、町内住民の共通認識が高まった。（盆踊り） ・町内会幟の新調により、町内会の絆を深めることができ、体育祭参加の意欲を高めることができた。町内会のテント内において交流を深めたほか、競技種目への参加を通じて、他町内会との交流が図ることができた。（体育祭、地区行事参加） ・運動不足の解消と、地区住民との交流を深めることができた。（グラウンドゴルフ大会） ・町内会役員等にて、除雪作業が困難な家庭への除雪支援を行い、高齢者等の日常生活の不安を解消することができた。（除雪支援活動）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ集積箱と周辺環境整備に努め、町内の景観美化を図っていききたい。（ゴミ集積箱設置） ・活動は老人クラブの会員が主体となっており、町内会として支援し事業を継続させていききたい。（花壇づくり） ・今後、太鼓の修繕が必要であり、計画的な財源の確保に努めていく。太鼓の打ち手の育成、継承を図っていく工夫が必要である。（盆踊り） ・地区、町主催事業への積極的参加を通じ、町内はもとより、他の町内会との親睦や交流を深めるようにしていきたい。（体育祭、地区行事参加） ・町内チラシだけでなく、直接の声掛けを行いながら、多数の参加があるように努めていききたい。（グラウンドゴルフ大会） ・見回りや除雪支援の体制づくりを進め、安全安心に暮らしが確保できるようにしていきたい。（除雪支援活動）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・備品等が充実されたので、参加促進のため声掛け等を実施していく。 ・除雪支援については、現在隣人同士、ボランティアにより支え合っている状況だが、今後、町内会としての体制づくりが必要となってくる。 ・町内会祭りについては、チラシだけでなく地域住民同士が声を掛け合っていくことが何よりの参加者増につながると感じている。

落合 町内会

人口	55人	世帯数	27世帯	高齢化率	74.5%
落合 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりなど元気な地域活動を展開しているが、今後、継続が困難になることが予想される。 共同作業や日常生活支援について、人手不足が深刻な問題なると思われる。 一人暮らし世帯が増え、冬場の除雪や災害時の対応について不安がある。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> 五城目町で一番健康で長生きできる町内会を目指します。 五城目町で一番笑顔と笑い声が多い町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化事業（ゴミ集積箱更新） 防災対策事業（防災教室、避難訓練、テント購入） 除雪支援（除雪機購入） 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修 花壇新設工事（12㎡） 備品整備 座椅子20、血圧測定器1台、卓上型アンプ1台、電源用保安器1 発電機1、投光機1台、LED照明器具7
成果	<ul style="list-style-type: none"> 座椅子、血圧計が配備されたことで拠点となる集会所を利用しやすくなった。住民の健康意識も高まり、地域の元気づくりにつながった。 災害時の拠点とするため、集会所内の災害用備品の充実が図られた。 LED化により施設の照度対策、取替え作業の負担軽減、長期に渡る運営コスト軽減を図ることができた。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動の拠点施設の充実を図ることができた。 今後の維持管理、必要となる改修等に係る経費に対し、計画的に自主財源を積み立てていくこととしたい。 発電機、投光器ともに災害時にスムーズに使用できるよう町内行事などにおいて活用していきたい。 本事業により集会所の利便性を向上することができた。今後は、集会所を拠点としたソフト事業を充実させ、町内会活動の活性化を目指していきたい。
その他	

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化活動（ゴミ集積箱更新） 一般伝統行事 （諸行事、落合漫芸一座公演等の充実、百万遍行事等の継承） 生活支援活動（防災対策事業） 健康づくり（健康教室）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 町内の景観美化、環境衛生の向上が図られた。カラス被害もなく、町内住民からは好評を得ている。（ゴミ集積箱更新） 町内会において結成された鶴亀漫芸一座において活用する音響備品等を整備。活動の充実が図られ、元気なふるさと秋田づくり地域活動表彰を受賞。落合町内会、漫芸一座の魅力発信につながった。 （諸行事、落合漫芸一座公演等の充実） 男性の参加も増えるなど、多数の参加を得て盛会、住民交流が深められた。（百万遍行事等の継承） 秋田市で開催された秋田3B体操の集いに参加、町内住民の健康づくり、コミュニケーションづくりのきっかけとして成果があった。（健康教室）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ集積箱の維持管理に努め、長く使用できるようにしていきたい。（ゴミ集積箱更新） 今後も町内行事や公演時において備品を活用し、地域の魅力発信により元気なムラづくりを推進する。（諸行事、落合漫芸一座公演等の充実） 男性の参加が今後も増えるよう工夫し、町内住民全体で事業を引き継いでいきたい。（百万遍行事等の継承） 町内を越えた広い視野での交流についての要望もあり、事業内容を検討しながら継続していきたい。（健康教室）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 町内会ビジョンにおいて計画した事業については、ほぼ予定どおりに事業を推進することができた。実施できなかった事業（除雪支援事業）については、今後、課題解決に向けた話し合いが必要となってくる。 防災対策（自主防災）、除雪支援事業の実施による安全・安心な町内会づくりに向けた取り組みを進めていきたい。

高千 町内会

人口	72人	世帯数	29世帯	高齢化率	56.9%
高千 町内会 ビジョン	策 定	平成 26 年 5 月 2 日策定			
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの町内行事が継続できているが、後継者不足などにより活発さが無くなりつつある。 ・10年後は20世帯まで減少する見込みであり、町内の存続も心配される。 			
	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館や公園を拠点とした地域づくりや住民交流活動によって、みんなが絆を深め、安全安心に暮らせる町内会を目指します。 			
	活 動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（トイレ改修、屋根改修） ・運動会、盆踊り、グラウンドゴルフ大会の充実を図るため備品を整備する。 ・栗林を活用した地域おこし活動を検討する。 ・集会所を一時避難場所として捉え、発電機を配備するとともに、防災訓練を行う。 ・景観美化等に係る事業として、ゴミ集積箱の更新を行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 トイレ改修簡易水洗化、屋根改修（257.4㎡） ・備品整備 テレビ1、DVDプレイヤー1
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレを簡易水洗化したことから特に高齢者、女性に好評であり、利用促進が図られた。 ・町内住民より要望が多かった屋根の全面葺替を実施することができ、建物の老朽化を防ぐことができ、建物の美観を保つことができた。 ・テレビはカラオケ、映画鑑賞などに活用、町内住民が集まるきっかけとなっている。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・計画どおりに改修工事を終了することができたが、集会所の照明器具等の設置や、利用促進のための備品整備（イス、テーブル等）が必要であり、町内住民で意見交換をしながら事業を進めたい。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所の整備により、今後、より地域が活性化するよう集会所を拠点とした町内会活動を展開していきたい。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（ゴミ集積箱更新） ・一般伝統行事（町内会交流事業、グラウンドゴルフ大会） ・生活支援活動（自主防災機能充実事業）
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の景観美化と衛生向上を図ることができ、住民より好評を得た。（ゴミ集積箱更新） ・カラオケ機材を整備することで事業の楽しみが広がり、参加者が増え町内住民の交流が一層図られた。（町内会交流事業） ・愛好者だけでなく初心者の参加も多数あり、健康づくりとコミュニケーションづくりに成果があった。（グラウンドゴルフ大会） ・自主防災活動、消化活動等に必要な備品（テント、消防用ホース、ホース格納庫、消火器等）を配備し、安全・安心な地域づくりを推進することができ、町内住民から好評を得た。（自主防災機能拡充事業）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の景観美化とゴミ集積箱の適切な維持管理に努めていく。（ゴミ集積箱更新） ・町内住民の交流機会のとなる事業を定期的に行なっていきたい。（町内会交流事業） ・楽しみながら健康づくりができるよう会場となる農村公園の景観美化も進め、町内の絆を深めていきたい。（グラウンドゴルフ大会） ・使用方法や取扱方法についての安全講習会を開催するほか、町内会における自主防災活動、初期消火活動について意見交換を行い、災害に強い地域づくりを進めたい。（自主防災機能拡充事業）
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会ビジョンにおいて計画した事業は全て実施することができた。整備した備品を活用し、町内会活動の活性化及び自主防災活動の充実を図るよう努めたい。 ・集会所については、今後も継続的に改修が必要、計画的に自主財源を確保していく必要がある。

北北口 町内会

人口	37人	世帯数	26世帯	高齢化率	64.9%
北北口 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯が増えている。 ・町内会行事への参加者が少なくなっている。 ・地域資源が有効に活用されなくなっている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統行事の継承、美しい景観の維持により、活気ある町内会を目指します。 ・皆が明るく、仲良く、元気に、安全安心に暮らせる町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（スロープ設置、備品整備） ・盆踊り、運動会のための備品整備 ・景観美化（花だんづくり） 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 物置収納場工事（基礎工事、屋根工事、木材工事、入り口ドア、窓改修） スロープ工事（既存基礎、バルコニー解体スロープ、手摺設置） 集会所入り口階段の改修工事（既存階段解体 コンクリート仕上げ） ・備品整備 天井用ファン1、FF式温風暖房器1、液晶TV1、アンテナ1
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・スロープ、手摺の設置、階段の改修により、足腰の負担が軽減され、高齢者に優しい集会所とすることができた。 ・老朽化していた物置庫が整備され、町内会備品の整理整頓しながら保管することができるようになった。 ・集会所の改修とともに、空調機器、情報機器を整備し、施設の利便性が大幅に向上した。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の事業により、集会所の老朽化による安全、安心面での心配が解消された。町内において高齢化が進んでいる現状であるが、コミュニティを維持し、町内の活力を維持していくためにも、今後、集会所を中心としたコミュニティ活動の推進を図って参りたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会活動を進めていくうえで、事前検討と話し合いを重ねながら計画を確定させていくことが重要であることを感じた。 ・作成した町内会ビジョンをもとに今後の活動を計画的に推進していきたい。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（花壇整備） ・一般伝統行事（盆踊り継承事業、グラウンドゴルフ、早苗ぶり運動会） ・生活支援活動（防災設備整備事業）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇を集会所前に新設。周辺の美化活動により、住民相互のコミュニケーションが図られ、連帯感が生まれた。（花壇整備） ・太鼓の皮の劣化が著しかったため、片側全面の張替えを行い、備品の長寿命化を図ることができた。備品が整備されたことで、伝統行事の継承に向けた住民の意識を高まったと感じている。（盆踊りの継承事業） ・計画通りに事業に要する備品整備を実施することができた。積極的な活用に向けて、役員会で意見交換を行った。いずれの用具も住民交流、健康増進のための事業に重宝されるものであり、事業の円滑化が期待できる。（グラウンドゴルフ、早苗ぶり運動会） ・防災用サイレンを整備、町内住民の安全・安心な暮らしの確保、緊急時における体制整備の基盤を強化した。（防災設備の整備）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所及び周辺の景観美化に努め、集会所を中心にコミュニケーションの輪を広げていき、町内会活動の活性化を図りたい。（花壇整備） ・帰省者を含め、町内住民の絆を再確認できる伝統行事であり、今後も継承していきたい。整備した太鼓は末永く使用できるように維持保管に努めていく。（盆踊りの継承事業） ・高齢化が進む町内において、住民の健康づくりとコミュニケーションづくりを中心に据えた事業展開がなされるよう計画していきたい。（グラウンドゴルフ、早苗ぶり運動会） ・整備した防災設備を活用し、災害時等に住民への情報伝達が迅速に行えるよう、非常時を想定した訓練などを実施する。町内全体で災害に強い地域づくりを目指していきたい。（防災設備の整備）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会ビジョンに掲げていた事業については、概ね実施することができ成果あったものと捉えている。今後、改修した集会所、整備した備品を有効活用し、町内住民の絆を強めるための事業を計画していきたい。 ・自主防災については、今後、町内会で優先的に取り組んでいかなければならないものとしてとらえている。